

「なぜなぜ分析」はもういない、新しい時代に適した新手法
不良ゼロへの実践アプローチ セミナー

不良の要因メカニズム、対策を具体的に示し、
論理的思考で進める「不良ゼロ」へのアプローチ
～77の要因を潰せば、不良は必ずゼロになる！～

●このようなことをお望みの方、ぜひご参加下さい！！

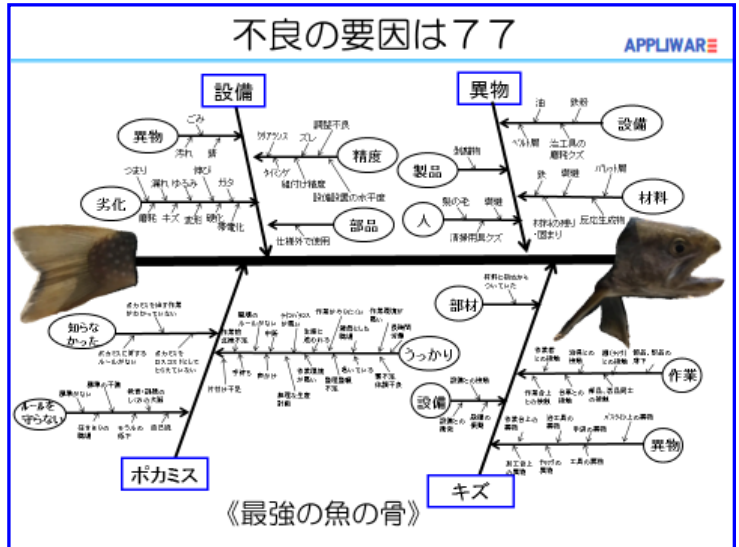
- * 短期間で確実に不良をゼロにしたい
- * 従来の手法に限界を感じている
- * 「なぜなぜ分析」がうまくいかない
- * サプライヤー、海外工場の品質を良くしたい
- * 品質管理を体系的に学びたい
- * 現場のモラルを上げたい
- * 理想の監督者になりたい
- * 今、流行のIoT/AIの不良改善への使い方を知りたい

不良がゼロにならないのは、原因と対策
がわかっていないからです。

講師は、26年間のコンサルティング経験をもとに、77の不良の要因と10の不良をゼロにするツール（アプローチ）を編み出しました。これにより、不良は必ずゼロになります。

* 本セミナーでは、特に効果の高い6つのツールをご紹介します
また、不良を撲滅したい方に特にご関心の高い「ポカミス」もご紹介します。従来の改善の限界を破り、人の改善＝作業者思いの対策＋モラルアップ×AIでポカミス
を確実にゼロにします。

更にこれまでご要望が多かった、設計ミス対策、サプライヤーの品質向上、海外工場の品質向上に関しても、分かりやすく解説いたします。



開催日、場所

開催日：2018年 6月13日(水) 10:00～17:00

場所：(公財)関西生産性本部 会議室(中之島センタービル28階) [大阪市北区中之島6-2-27]
* 京阪電車「中之島駅」下車。2番出口から、西へ徒歩約5分

講師

(株) ロンド・アプリウェアサービス 代表取締役社長 中崎 勝氏



1981年 (株)ブリヂストン入社、生産技術、設備設計に従事。'87年3月に同社を退職。同年4月 日本DEC(株)に入社し、システムエンジニアを担当。'92年 (株)ロンド・アプリウェアサービスを設立、現在に至る。様々な不良の撲滅やヒューマンエラー対策など製造現場の各種課題の改善において、短期間で効果を出すオリジナル・ツール（実践アプローチ）によるコンサルティングに定評がある。また最近では、IoT、AIのものづくりへの適用を提唱し、情物両面による課題解決を実践指導している。【主な著書】『やりたくなる5S新書』、『ポカミス「ゼロ」徹底対策ガイド』（日刊工業新聞社刊）。

対象

(おことわり) コンサルタント業の方のご参加は、ご遠慮下さい。

■工場長 ■品質管理・保証部門のマネージャー、スタッフ ■製造部門のマネージャー、スタッフ
※特に、日々の不良(異物、ポカミス)に悩んでいる方、なぜなぜ分析に代わる新手法をお求めの方におすすです!!

進呈！(講師著書)

内容

〈おこわり〉都合により、内容が一部変更となる場合があります。

<p>1. 不良ゼロの9原則 原則①：不良は結果である 原則②：10のツール 原則③：要因別改善 原則④：不良要因は77ある 原則⑤：現場・現物で要因を原因へ確定 原則⑥：3つのデータ分析 原則⑦：発生工程の見つけ方 原則⑧：現象の連鎖 原則⑨：5つの“べからず” だから、「なぜなぜ分析」はもういらない</p> <p>2. 異物ゼロへのアプローチ ① 異物は感性：異物の経験則を学ぶ ② 異物不良発生メカニズム ③ 異物の正体、15の発生源と5つの伝達経路 ④ 異物対策の進め方（発生源／伝達経路／異物除去） ⑤ 異物ゼロの清掃基準の作り方と現場管理</p> <p>3. ポカミスゼロへのアプローチ ① ポカミスは26の要因で発生する。20の対策を打つ ② 人の改善に対する方程式：思いやり+モラル+A I</p>	<p>③ 初期ポカミス（80%）の原因をつぶす ④ ルールを守らせるには（モラルアップ+教育・訓練） ⑤ うっかり対策（従来の対策+作業員思いの対策） ⑥ 検査ミス、入力ミス、判断ミスをA Iでゼロ化する ⑦ 3つのアプローチ：小集団用、日常用、組織用</p> <p>4. クレームゼロへのアプローチ ① 今、日本の品質が危ない ② クレームの原因 ③ 品質保証体制整備の必要性とあるべき姿</p> <p>5. 設計ミス、サプライヤー、海外工場への対応 ① 設計ミスをなくすには ② サプライヤーの品質を上げるには ③ 海外工場の品質を上げるには</p> <p>6. モラル（やる気）アップへのアプローチ ① モラルの実態、モラルと生産性の関係 ② モラルとは、モラルを上げるには（動機付け） ③ やる気にさせる8つの施策 ④ 尊敬される上司になる ⑤ 人は環境の生き物</p>
--	---

参加費 ※1名につき

※定員：34名

申込締切日

6月 5日(火)

関西ならびに他地区 IE 協会会員	28,080円	★【注】参加費には、テキスト(カラー)代、参考書籍『やりたくなる5S新書』（日刊工業新聞社)代、消費税を含む。(昼食代は含みません。)
生産性本部賛助会員	33,480円	
一般 (会員外)	43,200円	

お申込方法

- ① 下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxにてお送り下さい。
 *「派遣者」欄にもご記入をお願いします(セミナーなどのご案内を、Eメールでご案内致します)。
- ② 「参加証」「会場略図」「請求書」は、参加者あてに開催日の約3週間前から発送を開始致します。
 ※「参加証」は当日、受付にお渡し下さい。参加費は「請求書」に記載の期日までに指定銀行へお振り込み願います。
- ③ 6月5日(火)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴致します(代理の方をご派遣下さい)。
- ④ 録音・写真撮影、パソコン使用は、ご遠慮下さい。

お申込み先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西IE協会」(担当:佐藤・南)

〒530-6691 大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 28 階

TEL:06-6444-6464 FAX:06-6444-6450 **【HPからのお申込み】=>> <http://www.kpcnet.or.jp/>**

(公財)関西生産性本部 佐藤 行(FAX: 06-6444-6450)

2018年度「不良ゼロへの実践アプローチ セミナー (6/13開催)」参加申込書

(ふりがな) 組織名	()	会員区分 (ご加入の会員様は、 O印をお付け下さい)	関西・(他地区:)IE協会 生産性本部
	(〒 -)	TEL:() - FAX:() -	
所在地	事業所名、所属・役職名	氏 名(ふりがな) ()	
	派遣者	E-mail:	
参加者	事業所名、所属・役職名	氏 名(ふりがな)	
	【所在地】 ※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 (〒 -)	E-mail: TEL:() - FAX:() -	

※ 個人情報の取扱いについて

(2018.04.10)

①参加申込によりご提供頂いた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<http://www.kpcnet.or.jp/>)をご参照願います。参加者・派遣者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願いいたします。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師と関係者等に限り配付させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④個人情報の開示、訂正、削除については、本事業担当(TEL:06-6444-6464)または個人情報保護担当窓口(TEL:06-6444-6461)までお問合せ下さい。⑤本案内記載事項の無断転載をお断りします。